



表紙 威勢良く太鼓で士気を鼓舞

5月25日にサンドーム日向で開かれた、第56回県民体育大会の総合開会式では、市民らが日向サンバなど、数々のアトラクションで開会式を盛り上げました。

式典のフィナーレは、日向十五夜太鼓。威勢良く太鼓を打ちならし、県内各地から集まった出場選手たちの士気を鼓舞しました（11ページに関連記事）。

■特集 介護保険制度の実施状況報告 高齢者の10人に1人が介護保険 を利用

■市政の動き

日知屋子ども土曜教室が開校／ジュニアリーダーとゲームで遊ぶ、水難事故人命救助者表彰／救助できてよかったほか

■まちの話題

約20000個のドミノ倒し、第56回県民体育大会／ひまわりの花を掲げて入場行進ほか

■インフォメーション

7月は「社会を明るくする運動」強化月間です、サンドーム日向にトレーニング機器を設置、放送大学平成14年度第2期学生募集、市営住宅の入居者募集、第8回「日向市花壇コンクール」参加者募集など

高齢者の10人に1人が介護保険を利用



2000年4月、21世紀の社会づくりへ新たな一歩を踏み出した介護保険制度がスタート、今年で3年目を迎えました。この介護保険制度は介護サービスを「行政による措置」から「利用者による選択」へ大きく転換させました。介護保険の利用者が着実に増加していく中で、これからの介護サービスに求められるものは、より質の高い介護。

財光寺川路にある財光寺デイサービスセンターを訪ねました。そこには、笑顔で対応する職員のみなさん、ラウンジで仲間と楽しそうに語り合う利用者みなさんの姿がありました。

今月号では、市がまとめた介護保険制度の実施状況を報告します。

●介護保険制度の実施状況を報告

10人に1人が何らかの介護サービスを利用

【表1】に見られるように、本市では本年3月現在で65歳以上の高齢者の内、12・5%の人が要介護等の認定を受け、10・7%（10人に1人強の割合）の人が何らかの介護サービスを利用していることになりました。

また、75歳以上の後期高齢者の増加にともない、今後も要介護等認定者数、サービス利用者数ともに伸びていくことが予想されます。

利用者数、利用回数ともに増加

【表2】は、種類別在宅サービス利用者の状況を示しています。訪問介護（ホームヘルプサービス）、通

特集 介護保険制度の実施状況報告

【表4】は、平成12年度と13年度の月平均給付額（市がサービス事業者等に支払った額）を比較しています。在宅サービスの利用者数や利用量の伸びにともない、特に在宅サービス費が大きく伸びています。ことが分かります。

1・第1号被保険者（65歳以上）とサービス利用者の状況【表-1】

年 度	総人口（現住人口）	第1号被保険者数	要介護等認定者数	サービス利用者数
平成13年3月	59,147	10,804	1,250	1,027
平成14年3月	59,233	11,236	1,399	1,202
伸び率	0.15%	3.40%	11.92%	17.04%

※第2号被保険者（40才から64才）は、14年3月現在44人が認定を受け、31人がサービスを利用しています。

2・種類別サービス利用者の状況

① 在宅サービス【表-2】

サ ー ビ ス 種 別	平成12年度月平均		平成13年度月平均		伸び率	
	利用者数	利用回数／人	利用者数	利用回数／人	利用者数	利用回数／人
訪問介護（ホームヘルプ）	266	11.3	338	11.8	27.1%	4.4%
訪問入浴介護	27	5.0	23	5.0	-14.8%	0.0%
訪問看護	66	5.0	68	5.2	3.0%	4.0%
訪問リハビリ	2	4.0	5	3.3	150.0%	-17.5%
通所介護（デイサービス）	294	7.1	340	7.2	15.6%	1.4%
通所リハビリ（デイケア）	284	9.0	299	9.1	5.3%	1.1%
福祉用具貸与	68	—	163	—	139.7%	—
短期入所生活介護（振替を除く）	36	5.9	51	7.3	141.7%	23.7%
短期入所療養介護（振替を除く）	21	5.5	20	5.5	-4.8%	0.0%
居宅療養管理指導	29	1.0	30	1.0	3.4%	0.0%
グループホーム	8	—	19	—	137.5%	—
ケアハウス	10	—	13	—	30.0%	—

② 施設サービス【表-3】

施 設 種 別	平成12年度月平均	平成13年度月平均
	利用者数	利用者数
介護老人福祉施設（特養）	145	143
介護老人保健施設	110	116
介護療養型医療施設	43	45

③ 保険給付の状況【表-4】

年 度	在宅サービス費月平均給付額	施設サービス費月平均給付額
平成12年度決算	65,819,112	90,790,487
平成13年度決算見込	81,191,385	93,998,725
伸び率	23.40%	3.50%

施設種別ごとの利用は横ばい

【表3】は、施設種別ごとの利用状況を示しています。本市では新たな施設建設等がありませんでしたので、利用者数もほぼ横ばいの状況になっています。

月平均給付額は在宅サービス費が大きく増加

(人)

(人)

(人)

(円)

高齢社会を楽しく 豊かに生きる

今日は、人数が少ないほうだね。いつもは、大勢で練習しているんだよ。
えっ、チームの名前ね。米山会って書いて、べいさんかいって読むと。
これはね、グランドゴルフだよ、お金もかからず、おもしろい遊びよ。
よっしゃ、ほら一つ、はいったが。

(日向岬グリーンパークでお会いしました。みなさんいつまでもお元気で！)



—まちかどスケッチ—

平成15年度からの保険料はどうなる？

●介護保険事業計画策 定委員会が始動

今年1月、医療、保健、福祉分野の代表者や5人の市民代表などで構成する「日向市高齢者保健福祉計画策定委員会」(会長 石川安雄さん)が設置されました。この委員会では、平成15年から19年までの5か年にわたる本市介護保険事業や高齢者保健福祉施策のあり方等について審議し事業計画を策定するものです。特に平成15年度から17年度までの介護保険料をどのように見込むかも重要な審議事項となります。

●予防が重要です

保険料は、サービス利用者がどんなサービスを利用するか等により必要な経費を計算し、それをまかなうための保険料額

をいくらにするかで決まっていますので、保険料の増額を抑えるためには定期的な健康診断など介護が必要な状態にならないための予防が重要になってきます。

Q 保険料を納付しなかったらどうなるの？

A 保険料の未納が続くと、未納期間に応じて介護費用がいったん全額負担になったり、保険給付割合が9割から7割に引き下げられたりする措置がとられます。市では特別な事情で納付ができない場合は、分割納付などの相談を受けています。

●毎月1回説明会を開催しています

65才になって初めて第1号被保険者になった人等の

●お問い合わせ

介護保険のことで分からないことがありましたら、福祉事務所高齢者あんしん対策室介護福祉係(☎内線2176)へお問い合わせください。



住民基本台帳ネット ワークシステムが始まります

平成11年8月18日に公布された「住民基本台帳法の一部を改正する法律」(法律第133号)により、今年8月から住民基本台帳ネットワークシステム(以下「住基ネットワ-クシステム」という)が稼働します。
今月号では住基ネットワークシステム構築の理由とその内容についてお知らせします。



住基ネットワークシステム構築の理由

住民基本台帳は各種行政の基礎であり、居住関係を公証するものです。システム構築により、高度情報化社会に対応して、住民の負担軽減、行政サービスの向上を図ります。

住民基本台帳のネットワーク化で、氏名・住所・性別・生年月日(4情報)と住民票コード等によって、全国共通の本人確認ができる地方公共団体共同のシステムが構築されます。

住民票コードとは

住基ネットワークシステムを運営するために、住民一人ひとりに付番される11桁の番号です(請求により変更が可能です、本人が希望する番号が付番されるわけではありません)。
※住民票コードは、今年8月初旬にみなさんへ通知を行う予定です。

住基ネットワークシステムの活用

■住民基本台帳事務の効率化

住民票の写しの広域交付・・・全国どこの市町村でも自分の住民票の写し(本籍の記載は無し)が

が取れるようになります。

■国、県等への情報提供

法令上明確に規定された分野で住所確認、生存確認等に活用されることで、住民票の写しの提出や、証明が不要になったり、年金の過払い防止等、行政運営の簡素化・効率化に役立ちます。

■住民基本台帳カードの発行(有料)

本人の申請により、市町村が有料でICカードを発行します。転入・転出の特例が受けられ、市町村が条例で定める機能を追加することも可能です。

今後の予定と主な内容

■第1次稼働は平成14年8月から

【内容】国、県等への本人確認情報の提供開始

【効果】住民票の写しの提出が順次省略されます。
年金過払い防止等行政の効率化が図られます。

■第2次稼働は平成15年8月から

【内容】住民基本台帳カードの申請受付、発行
住民票の写しの広域交付、転入・転出の特例処理

お問い合わせは、市民課市民窓口係
(☎内線2133)まで。

◎投票所一覧表

第1選挙区

投票所	投票区の区域
1 日知屋公民館	鶴町1～3丁目、高砂町、原町1～4丁目、永江町1～3丁目、公園通り、櫛の山団地、永江、江良町1～4丁目、新生町1～2丁目、浜町1～3丁目、伊勢ヶ浜、中郷町1～3丁目、平野町1～2丁目、山手町、堀一方、平野、深溝、曾根町1～4丁目、塩田、塩田団地、古田
2 細島公民館	幡浦、宮の上、高々谷、八幡、庄手向、地蔵、吉野川、清正、八坂、伊勢
3 亀崎中区公民館	北町、日向台、花ヶ丘、迎洋園、不動寺、亀崎東、亀崎中、亀崎南、向江町1～2丁目、北町1～3丁目、亀崎1～4丁目、亀崎東1～5丁目、亀崎西1～2丁目
4 梶木公民館	庄手、梶木、大王町1～6丁目、大王谷、梶木町1～2丁目
5 日向市総合福祉センター	都町、上町、本町、中町、南町、中原、高見橋通り、広見、東草場、西草場、春原、春原町1～2丁目、新財市、千束口、塩見ヶ丘
6 本谷営農研修センター	本谷、西川内
7 中村公民館	中村、奥野、権現原
8 永田地区集落センター	永田
9 比良公民館	山下、長江団地、往還、比良、川路団地、山下町1丁目、往還町、比良町1～5丁目
10 財光寺南地区まちづくり事務所	切島山2区、切島山1区、松原、沖町

第2選挙区

1 秋山公民館	秋留
2 南日向コミュニティセンター	笹野東、笹野中、笹野西、金ヶ浜、櫛、本宮、美砂
3 梶木集落センター	梶木
4 鷺毛公民館	鷺毛
5 美々津公民館	遠見、幸脇、飯谷、駅通り、石並、新町、立縫、別府、余瀬
6 高松公民館	宮の下、高松、落鹿
7 田の原営農研修センター	田の原

市政の動き

◎投票所、投票区が変更になりました

今回の選挙から投票所が3か所増えました。の投票所・投票区は、今回の選挙から新設され、または変更になったところです。投票日当日は、投票所入場券に記載された投票所名をご確認の上、お出かけください。

●投票と開票

◇投票 7月7日(日) 午前7時～午後8時

◇開票 投票日当日、午後9時10分から勤労青少年体育センターで行います。

●投票できる人

本年度の本市の農業委員会選挙人名簿に登録された人

●不在者投票

投票日当日、仕事や旅行、病気などやむを得ない理由により投票所に行けない場合、不在者投票ができます。

◇投票場所 市選挙管理委員会事務局(市庁舎南別館1階)

◇期間 6月30日～7月6日

◇時間 午前8時30分～午後8時(土曜・日曜日を含まず)

●点字投票・代理投票

目や身体が不自由で字が書けない人または文字が書けない人のために「点字投票」や「代理投票」の制度があります。希望する人は

●投票所入場券

投票所入場券は、7月1日、有権者の各家庭に送付する予定です。

投票所で申し出てください。



この熱意を地域振興につなげたい！



まちづくり事業に対し市が助成する、平成14年度ひまわり基金事業の認定証交付式が6月17日、市長室で開かれ、12認定事業団体の代表者一人ひとりに、山本市長から認定証が手渡されました。山本市長は「この熱意ある取り組みを地域興しにつなげたい、しっかり取り組んで欲しい」と期待しました。

認定された事業・団体は次のとおりです。
▽塩見河川鯉のぼりフェスティバル（しおみなかむらやっちみろ会）、向日葵コンサート（日向：音楽レスナーの会）、八幡通り・横丁サマーフェスティバル（八幡通り・横丁連合会）、亀崎三区「供養盆踊り」（亀崎盆踊り保存会）、奥野神楽保存事業（奥野神楽保存会）、平成14年度ピアノステップ&トークコンサート（社団法人全日本ピアノ指導者協会）、「自然を学ぶ講演会」耳川よ永遠に（日向市南部振興会）、よさこいソーラン祭り「長谷川岳さん」講演会（日向商工会議所青年部経営委員会）、日向カップサーフィン大会（JPSAプロサーフィン大会誘致実行委員会）、日向十五夜まつりを盛り上げる事業（日向市の祭りを考える会）、映画上映会（山田会）、立縫沿革史編集（立縫沿革史編集委員会）



救命救助に確かな自信！市消防署救助隊員



小林秀雄さん（左）と橋本裕春さん（右）

救助できてよかった

水難事故人命救助者表彰

市は4月24日に細島（地のナガハエ）で発生した水難事故において、人命救助にあたった3人に対し感謝状と記念品を贈りました。表彰されたのは、小林秀雄さん（日知屋・61歳）、橋本裕春さん（平岩・56歳）、金丸秀徳さん（佐土原・44歳）です。贈呈式は5月28日、市勤労青少年ホームで開かれた「日向市水難事故対策協議会総会」に先立ち行われました。式には小林さんと橋本さんが出席し、市長から感謝状と記念品を受け取りました。

小林さんと橋本さんは、同じ会社仲間。現地で釣りをしていたところ、自力で岩場には上がれなかった要救助者を発見し、現場にいた金丸さんと3人で協力して、岩場まで助け上げたものです。橋本さんは「あと少し発見が遅れたら命が危なかった。救助できてよかった」と話しました。



日ごろの訓練の成果を披露
がんばります！九州大会

市消防署の救助隊員が5月27日、市長に日ごろの訓練の成果を披露しました。これは29日に宮崎市で開かれた、県消防技術者指導会に出場することから行われたものです。隊員たちは素早い動きで、標準所要時間を軽々とクリアし、見守る関係者に高い消防技術を示しました。県指導会の結果、はしご登はんの鈴木隆文（写真左から5番目）、ロープ登はんの海野道明（写真右から2番目）両消防士が、8月2日に大分市で開かれる九州大会へ出場することになりました。

日知屋子ども土曜教室が開校
ジュニアリーダーとゲームで遊ぼう

日知屋公民館（松田ミチ子館長）で日知屋子ども土曜教室が6月8日、開校しました。来年1月まで毎月、第2土曜日に開かれます。開校式では松田館長が「4月から毎週土曜日が休みになりましたね。この土曜教室で、いろんなことを見て触れて、体験して欲しいと思います」とあいさつしました。

この日は、日知屋公民館の学区である、日知屋東小学校の池田校長と日知屋小学校の西富教頭も出席して、開校を祝いました。日知屋子ども土曜教室には今年、校区内の49人（小学4年生から6年生）が参加しています。開校式の後には、8グループに別れて自己紹介をしました。自分の

名前と好きな食べ物などを、元気によく語っていました。中には、顔が赤くなるほど緊張している子もいました。この日は、長渡貴将くん、鬼東翔吾くん、那須崇倫くんら高校生ジュニアリーダーと指遊びなどのゲームで遊びました。



楽しく指遊びゲーム！（上）



前に出て自己紹介する児童たち

市長随想

スポーツの祭典



山本 孫春 25

県民のスポーツの祭典、第56回県民体育大会が、今年は県北地区を中心に、3市12町1村の51会場で、37競技にわたり熱戦が展開されました。その中でハイライトは、「サンドーム日向」で行われた総合開会式です。開会式前には日向レクリエーション協会の皆さんによる「日向サンバ」や県レクリエーション協会の皆さんによる3B体操で会場の雰囲気大きく盛り上げてくれました。17市郡の役員、選手代表約1000名の入場行進は、我が町をPRするため、思いおもいの、のぼりや横断幕を持ち、すばらしいものでした。開会式の最後は威勢の良い十五夜太鼓で選手団の士気を鼓舞してくれました。この様に「サンドーム日向」から情報発信できたことを契機に、市民一人ひとりの健康づくりへの気運が高まれば・・・と思います。

■広報紙に掲載された写真を差し上げます。
希望する人は、市総務課(☎内線2234)まで。

第56回県民体育大会の総合開会式が5月25日、日向市お倉ヶ浜総合公園サードーム日向で開かれ、26日までの日程で県北を中心に、県内51会場、37競技を競いました。日向市は軟式野球(お倉ヶ浜・大王谷野球場)のほか4競技の会場となりました。

式典に先立ち日向サンバ、3B体操が披露され会場を盛り上げました。続いて、県内の17市町村の役員・選手団など約1000人が、地元中学生のプラカードに先導されて入場行進、本市選手団も市花



優勝したソフトボール女子(2部)

ひまわりを掲げ堂々の行進を行いました。アトラクションでは日向十五夜太鼓が気迫あふれる演奏を披露。市関係者の主な成績は次のとおりです(敬称略)。



■団体競技優勝／バレーボール男子2部／ソフトボール女子2部／テニス男子／クレー射撃／剣道女子

■個人優勝／陸上 円盤投げ男子B組 杉田 隼 35m92cm／5k

ロ女子B組 椎葉真理 21分12

秒／5kロード女子G組 今田和

子24分49秒(大会新)／200m

女子B組 柳田初美 32秒00／水泳

50m自由形男子E組 白井浩司 28

秒89／50m自由形男子I組 白井

克郎 31秒11／50m背泳ぎ男子A組

古本翔太 32秒42／50m背泳ぎ男

子B組 平川智幸 42秒47／50mバ

タフライ男子E組 白井浩司 30秒

38／50m自由形女子B組 富高幸

子31秒00(大会新)／50m背泳ぎ

女子H組 植田妙子 44秒87／柔道

25歳未満の部 藤本隆

市花ひまわりを掲げ入場行進



ドミノが目の前を通過するたび歓声が

TOWN-TOPICS まちの話題

約20000個のドミノ倒し

西草場区民の親睦を図ろうと5月18日、大ドミノ倒し大会が西草場公民館で開かれました。5月9日から会場設営を行い、役員の汗と涙で約20000個のドミノが、公民館の床一面に並べられました。

あいさつに立った鈴木三郎区長は、「全国でも、区としてこういった行事を行うことはめずらしい。ドミノはただ並べてあるのではなく、計算してあるんですよ」と自信たっぷりに。緊張感が漂う会場には、区民約1000人がつめか

け、舞台の上から息をひそめてスタートを待ちました。そしてみんなでカウンタダウン。区広報での予告どおり、6時30分ちょうどにスタート。途中で止ってしまったが、人形仕掛け、ひよつとこや渦巻きなど工夫を凝らした模様が現れるたびに、区民からは歓声が沸き起こりました。

約8分間で、全てのドミノが倒れると、参加者は満足感でいっぱい。大仕事を成し遂げた区の役員も、喜びの表情でした。

感謝と敬意を表します！



永年の功績により、民生委員厚生労働大臣特別表彰を受けた安部田鶴子さん(75歳・上町)と溝口俊策さん(77歳・財光寺)が5月30日、市長室に受賞の報告に訪れました。安部さんは21年、溝口さんは17年間民生委員として活躍されました。現在、市内の民生委員は122人(うち主任児童委員10人)で任期は1年間です。

山本市長は、「功績に対して、感謝と敬意を表します」と祝辞を述べました。

安定した森林造りで大臣賞受賞



訪れた大野裕事務局長(左)と野別知秀会長(中央)

日向市ふるさと自然を守る会(野別知秀会長)が、第13回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受け5月1日、市長に報告に訪れました。同表彰は、全国でこの他77団体が受賞しています。

同会は、日向市における自然環境の保護育成、生活環境等の保護を目的として活動を行っており、市有林を始めとして、水を貯える「安定した森林」造りを行うことにより河川水質保全や山林保全の大切さ等の啓発を行っています。

地元へのお礼の気持ちです



美々津まちなみ広場の高札場を、地元河野塗装店(河野喜一社長)の従業員が6月1日から3日の期間、奉仕作業として塗装し高札場は見違えるようにきれいになりました。これは昨年、石並のトイレ(海岸)を同様に塗装し、喜んでもらえたことから、今年は高札場をきれいにしようと思ったものです。河野社長は、「生まれ育ったまちであり、地元を愛している。微力だが地元へお礼の気持ちを表したい」と話しました。

かすりの着物で登場



第16回「日向木挽唄」全国大会が6月8日・9日の2日間、日向市文化交流センターを主会場に開かれました。

5部門で競い、優勝杯争奪戦となった総合優勝杯は宇賀邦雄さん(椎葉村)の手に握られました。

5部門に先立ち行われた幼年の部には、小学校入学前の幼児14人が出場しました。日向市の小田有希子ちゃんは、かすりの着物で13番目に登場し、かわいい歌声で会場を沸かせました。

情報伝言板

「情報伝言板」は、皆さんの自主的な活動を応援するコーナーです。サークル活動などの会員募集やイベントなどの情報をお寄せください。営利や政治・宗教活動を目的としたものはお断りします。

原稿は、毎月1日までに市総務課（☎内線2234）へ。ただし、紙面のスペースの関係上、掲載できない場合があります。

■県立産業技術専門学校（仮称）平成15年4月開校

◇募集＝木造建築科、電気設備科、構造物鉄工科、建築設備科（各科20人）◇応募資格＝平成15年4月1日現在で満18歳以上の人（高校卒業程度）。◇願書受付＝10月1日～10月31日まで。◇試験日＝11月15日◇問い合わせ＝県労働政策課（☎0985-26-7107）または県立中部高等技術専門学校（☎0983-23-0523）

■中小企業発明巡回相談

◇日時＝毎月第2金曜日（午後1時30分～午後3時30分）※当日が休日の時は、翌週の最初の平日◇場所＝日向商工会議所◇問い合わせ＝（社）発明協会宮崎県支部相談室（☎0985-74-0900）

■海水浴場監視員の募集

◇募集人員＝12人◇募集期間＝7月1日（月）～10日（水）◇賃金＝日額6000円◇資格＝高校3年生以上の健康で泳ぎに自信のある人◇監視場所＝御鉢ヶ浦、伊勢ヶ浜、お倉ヶ浜の各海水浴場◇監視期間＝7月20日（土）～8月31日（土）◇監視時間＝午前8時30分～午後5時◇申込方法＝市商業観光課に備え付けの申込用紙に承諾書（未成年者のみ）を添えて、商業観光課（☎内線2635）へ提出してください。

※申込者多数の場合は、抽選とします。

図書館 ア・ラ・カ・リ・ト

第5回「会えてよかった1冊の本～読書感想絵はがき展」作品募集のお知らせ

あなたの「会えてよかった本」についての想いや印象を絵にして、はがきという「キャンパス」に描いてみませんか。毎年、多数の応募作品が寄せられている「読書感想絵はがき展」を開催します。

◇募集＝①幼児の部（3歳以上）②小学校1・2・3年の部③小学校4・5・6年の部④中学生の部⑤一般の部（高校生以上）の応募区分により、「官製はがき」を台紙として描いた作品を募集します。◇対象となる作品＝雑誌、マンガ以外でジャンルは問わない◇応募資格＝市内に居住または通勤、通学する人◇応募期間＝7月21日（日）～9月10日（火）◇応募・問い合わせ＝市立図書館（☎54-1919）

がんばっちょるよ一日向人



■ひまわり塾第10期生のみなさん

21世紀の日向市のまちづくりを考え推進していくリーダーを養成する、「ひまわり塾」事業に参加する塾生のみなさんです（中央は二見順雄塾頭）。

これから各グループごとに別れ、それぞれの研究テーマに沿って、市の将来像、予算、財政状況などについて研究し、報告書をまとめます。

ここは「がんばっちょるよ」個人・サークル、団体などを応援するコーナーです。希望する人は、市総務課（☎内線2234）までご連絡ください。

日向の観光は行政と民間が一体となり

全国的に知名度を上げていく取り組みを

日向ハイツ（日知屋米ノ山☎0982-53-0666）

ぼくたち
わたしたちの



夏本番をひかえ、いよいよ観光・行楽シーズンの到来です。今月号では、「日向ハイツ」の甲斐支配人にお話をうかがいました。

「日向ハイツ」はどういう施設なのですか？

甲斐（財）宮崎県公園協会が県から委託を受けて管理運営を行っている勤労総合福祉センターです。どなたでも気軽に宿泊や結婚式、会議等にご利用いただけます。現在、イメージアップを図る意味から「オーシャンリゾート 日向ハイツ」としてPRしています。



甲斐 寿さん（53歳：門川町在住）「日向ハイツ」支配人

「最後に日向の観光について意見等あれば。」

甲斐 日向だけではなく県北地域といった広い範囲で、イベントなど連携してPRする必要があるのではないのでしょうか。行政と民間が一体となり全国的に知名度を上げていく取り組みが重要だと思います。

「夏シーズンに向けての企画やイベントはありますか？」

甲斐 夏休み特別企画として「楽しい親子のふれあいの旅」を格安料金で提供します。また、スポーツ団体向けに「スポーツ合宿パック」、高齢者には「老人クラブ期間限定パック」、地域の学習環境を生かした「夏休み学習キャンプ」など、盛りだくさんのプランを用意しています。他に、新しい試みとして、今までにないスタイルのウェディングパーティーを企画しました。内容ですか？6、7日にお披露目を予定していますので、来てからの楽しみ・としておきましょう。

で放映された鯛の会席料理は、うちの名物となっています。予約が必要ですが、一度ご賞味いただきたいと思っています。

小田直人さん(21歳：広見)

准看護師の勉強中です。今日は実習に市役所に来ました。看護はやりがいのある仕事だと思います。サッカーチーム「コスモイレブン」に所属しています。サッカーのワールドカップ中継に熱中しすぎて寝不足です。



いきいき 青春トーク

このコーナーでは、みなさんの近所の若者や職場のホープを紹介しています。紹介したい人がいる場合は、市総務課（☎内線2234）までご連絡ください。なお、自薦、他薦は問いません。ご連絡をいただいた人は、広報係が写真を撮りにうかがいます。



石井千晴さん(22歳：向江町)

今年JA日向に入社し広報を担当しています。休日にも取材の下見に行ったりしてますよ。ハウスの中がけっこう暑いので、汗だくの取材になることも。駅前区画整理で市街地が良くなることに期待しています。

おひらけ

日向地区保護司会

7月は、「社会を明るくする運動」強化月間です

この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。今年は、第52回を迎えます。期間中は、日向地区保護司会のみなさんを中心に啓発活動や各種大会などへの後援を行います。

「社会を明るくする運動」について市民のみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

第20回日向市「同和」教育研究大会

記念講演講師は 下吉真二さん

◇とき 8月6日(火)、午前9時受付開始
◇ところ 日向市文化交流センター及び中央公民館

◇参加費 無料
◇記念講演 講師/下吉真二さん(鳥取県倉吉市やまびこ人権文化センター)
◇問い合わせ 市社会教育課内同実行委員会事務局 ☎ 内線 2423

サンドーム日向

トレーニング機器を設置しました

2月にオープンした「サンドーム日向」のトレーニングルームに健康増進や体力増強を図っていただくため、トレーニング機器を設置することにしました。設置する機器は12台で、1度に17人が利用することが出来ます。

『利用上の注意・抜粋』
①トレーニングウェア・室内シューズを着用してください。②体調が悪いときは利用を控えてください。③小学生以下の方は利用できません。④中学生は保護者同伴の場合のみ利用できます。⑤使用料は、中・高校生は1回100円、一般の人は210円です(消費税

込み)。⑥1回のご利用は2時間以内とします。⑦利用時間は、午前9時から午後9時まで。

下水道排水設備工事責任技術者試験

責任技術者試験を実施

下水道の機能を十分生かすために排水設備の工事は、責任技術者のいる指定工事店でないとは行けません。この責任技術者の資格試験が次のとおり実施されます。

◇試験日 11月17日(日)
◇受験講習日程 10月2日・3日のうち1日受講
◇受験申込書等の配布 7月8日(月)～
◇申込受付 8月5日(月)～8月16日(金)
詳しくは、市下水道課 ☎ 54-4175

花のあふれるまちづくり推進協議会

ひまわりの苗の配布は7月7日

「花のあふれるまちづくり」に取り組む、日向市花

のあふれるまちづくり推進協議会では、ひまわりの種子を各支所、公民館で無料配布しています。また、7月7日に市役所前で苗の配布をします。
◇配布時間 午前9時～12時
◇問い合わせ 都市計画課 ☎ 内線 2612

もよう

大型船のクルージング体験

「海の日の体験航海 参加者募集」宮崎県北部地区「海の日」協賛会では、毎年記念行事を開催していますが、今年は7月22日(月)に記念式典とあわせて、次のとおり川崎航路に就航しているカーフェリー「フェニックスエクスプレス」による体験航海を実施します。親子連れで快適な大型船のクルージングを楽しんでみませんか?
◇とき 7月22日(月)、午

7月の相談

◇交通事故巡回相談
とき 7月19日(金) 10:30～14:30
ところ 中央公民館

◇法律相談(要予約)
とき 7月18日(木) 10:00～15:00
ところ 中央公民館

◇年金巡回相談
とき 7月9日(火) 10:00～15:00
ところ 青少年ホーム

◇女性による女性のための相談
①面接相談(毎週木曜日) とき 7月16日(金) 10:00～16:00
②電話相談(月、火、木、金) とき 7月13日(火) 10:00～16:00
ところ 推進ルーム「さんびあ」

◇障害者相談
とき 7月9日(火) 10:00～12:00
ところ 身体障害者センター ☎ 52-5434

◇介護保険の制度や保険料の説明会
毎月1回説明会を行っています。今月は下記の日程です。どなたでも参加できます。
とき 7月15日(月)、10:00～
ところ 市民健康管理センター
問い合わせ 高齢者あんしん対策室 ☎ 内線 2193

市では、介護サービス利用者への疑問や不安を解消し、介護サービスの質の向上を図るため、利用者やその家族の話を聞いて相談に応じる「介護相談員派遣事業」を実施しており、市内の7つの介護施設で相談活動を行っています。
現在5名の相談員が活動していますが、今回1名を募集します。

情熱ある人募集

◇対象者 ①ボランティア精神があり、高齢者福祉に対し情熱のある人、②1

おひらけ

介護相談員

後12時乗船開始、12時30分出航、15時帰港(いずれも予定)
◇予定航路 細島港～細島港沖合(延岡方面)～細島港
◇集合場所 細島工業港フェリーターミナル
◇費用 1人500円
◇募集定員 600人
◇問い合わせ 市港湾工業課内宮崎県北部地区「海の日」実行委員会事務局 ☎ 内線 2653

自宅で大学の単位が取得できます

放送大学は、テレビやラジオで大学教育を行なっている、国が設置した正規の通信制4年制大学です。目的や興味に応じて1科目から学べるほか、所定の単位を修得すると、学士(教養)の学位が取得できるとともに、各種国家試験の受験資格が得られたり、1次試験が免除になったりします。また、併せて平成15年度大学院生の募集も行います。
◇募集学生 全履修生

あなたとわたしの男女共同参画社会

男女共同参画社会をめざして! すべての人たちが自分で選択し、それぞれの個性を生かした、自分らしい生き方ができること……。女性も男性も自分の意思で社会に参画し、やさしく支え合う、喜びも責任もわかち合うこと……。時代の転換期にある今、豊かで活力のある未来を築くためにも、そんな社会づくりが望まれています。21世紀の私たちにふさわしい、パートナーシップの出前講座を実施しています。推進ルーム「さんびあ」 ☎ 50-0300)までご連絡ください。

ねんきん何でもQ&A

Q. 半額免除制度が始まったとのことですが、どのような免除制度なのですか(その2)
A. 半額免除期間の保険料(月額6,650円)を納付した月は老齢年金受給の際、3分の2月の計算になります。なお、全額免除期間は、3分の1月の計算となります。半額免除期間も全額免除と同じく、10年間であれば追納ができますので、ぜひ追納をお勧めします。追納納付書の発行につきましては、延岡社会保険事務所 ☎ 0982-21-5424) または、市民課年金係までご連絡下さい。

7月の納期

市県民税 第1期
固定資産税 第2期
国民健康保険税 第1期
〃 第2期

税金で住みよいくらしまちづくり



日向市文化賞授賞候補者の推薦
推薦してください
日向市文化賞候補者

市は、本市文化の向上発展に、特に顕著な業績を有する方々を顕彰するとともにこれらの業績に対する、市民の認識を更に高めるため、11月3日「文化の日」に「日向市文化賞」を授与します。

次のとおり候補者の推薦を受け付けます。

◇対象者 日向市在住者および日向市に所在する施設、団体または日向市出身者で市の文化向上発展に、特に顕著な業績を有する人。

◇授賞 学術、芸術、技術、体育および文化関係の功績が、特に顕著と認められた人について顕彰する（自治功労は含まない）。

◇推薦の方法 推薦書による（参考資料も含め全書類A4版用紙で5枚以内、推薦書は中央公民館、日知屋公民館、南日向公民館、細島公民館、美々津公民館、市社会教育課にあります）。

◇推薦締切日 8月30日（金）

◇推薦書提出先 市教育委

市民参加による花のまちづくり

市は、「日向市花のあふれるまちづくり基本計画」を策定し、市民参加による花のまちづくりを進めています。今年も、花壇コンクールを実施します。

第8回「日向市花壇コンクール」

朗読の基礎を楽しく学びませんか

朗読の基礎（発声・アクセントなど）をみんなで楽しく学びませんか？

◇日程 第2・第4土曜日（7月・平成15年3月）

◇時間 午前10時～12時

◇講師 後藤千満子さん（音訳ボランティア指導員）

◇受講料 テキスト代

◇定員 20人

◇場所 日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム「さんぴあ」

◇申込・問い合わせ 随時申込受付します。推進ルーム「さんぴあ」（☎5010300）

いきいき三世木造住宅建設促進事業

木造住宅利子補助事業

公庫融資残高の年0.5%に相当する額を、当初5年間補助します。なお、補助対象者が100人を越えた場合は、抽選となります。

◇申込資格（これから住宅を取得する人に限る） ①県内に自ら居住する人 ②県が実施する他の助成制度を利用していない人 ③公庫基準金利融資と併せて、地方公共団体施設住宅（地域木造）特別加算融資を受ける人

◇申込方法 ①一般家庭部門 ②事業所及び団体部門 ③自治公民館部門 ④学校部門

◇申込方法 本人申込または第三者による推薦

◇手続き 所定の応募用紙に植栽状況写真を添付してください。

◇募集期間 7月15日（月）～9月30日（月）（当日消印有効）

◇申込・問い合わせ 市都市計画課に持参または郵送してください（各支所経由でも可）。

九電ふれあいコンサート

2002年 8月3日（日） 会場 日向市文化交流センター

プログラム

- 1 合唱「ふれあいの歌」
- 2 合唱「ふれあいの歌」
- 3 合唱「ふれあいの歌」
- 4 合唱「ふれあいの歌」
- 5 合唱「ふれあいの歌」
- 6 合唱「ふれあいの歌」
- 7 合唱「ふれあいの歌」
- 8 合唱「ふれあいの歌」
- 9 合唱「ふれあいの歌」
- 10 合唱「ふれあいの歌」

九州電力（株）日向営業所 電話 0982-2181
 九州電力（株）宮崎支店 電話 0985-24131

児童福祉講演会

●テーマ：地域で育てるいきいきした子ども

●入場料：無料

●講師：山本主税（やまもと ちから：長崎国際大学助教授）

●日時：7月23日（火）午後1時受付 1時30分開演

●場所：日向市文化交流センター・小ホール

●問い合わせ：市福祉事務所管理係（☎内線2162）

絵本の読み聞かせボランティア養成講座

日向市立図書館では、初心者を対象に3回シリーズで「絵本の読み聞かせ」ボランティア養成講座を実施します。多数の参加をお待ちしています。

◇内容 「絵本の読み聞かせ」を中心としたボランティア養成講座

◇期日 7月15日・22日・29日（いずれも月曜日）

◇時間 午前10時～12時

◇会場 市立図書館2階

◇定員 30人（定員になり次第、締め切らせていただきます）

市営住宅入居者募集

市営住宅の入居者を募集します。

●申込用紙配布及び説明

◇期間 8月1日（木）～

◇場所 日向市勤労青少年ホーム1階談話室

◇申込受付

◇期間 8月1日（木）～12日（月）まで

◇場所 市役所建設課（市役所南別館1階）

◇募集住宅 新財市住宅2DK4戸／3DK8戸

◇入居者決定方法 有資格者による公開抽選（8月中旬）

◇入居日 9月中旬頃

◇建設年度等 新財市住宅（平成14年建設、8月完成予定）

◇申込資格 ①市内に居住

8月5日（月）

◇場所 日向市勤労青少年ホーム1階談話室

◇申込受付

◇期間 8月1日（木）～12日（月）まで

◇場所 市役所建設課（市役所南別館1階）

◇募集住宅 新財市住宅2DK4戸／3DK8戸

◇入居者決定方法 有資格者による公開抽選（8月中旬）

◇入居日 9月中旬頃

◇建設年度等 新財市住宅（平成14年建設、8月完成予定）

◇申込資格 ①市内に居住

または勤務し、現在住宅に困っている人、②現同居または同居しようとする親族（婚姻者を含む）がある人、③収入基準（入居者及び同居親族の過去1年間の所得月額が20万円以下であること）を満たす人。

◇申込方法 申込書に①住民票謄本、②平成13年分の所得証明書、給与収入者は過去1年間の給与収入証明書の月別収支内訳書を添えて、市建設課へ提出して下さい。

◇問い合わせ 市建設課管理係（☎内線2352）

自衛官募集

◇問い合わせ＝自衛隊日向募集事務所（☎52-6914）または、市総務課（☎内線2224）まで。

募集種目	応募資格	受付期間	第1次試験
一般曹候補生（男女）	18歳以上24歳未満	8月5日～9月6日	9月16日（月）
曹候補士（男女）	18歳以上27歳未満	8月5日～9月6日	9月16日（月）
2等陸士	一般男	随時	別示
海士	高校男	8月5日～9月6日	9月18日（水）
空士	高校女	8月5日～9月6日	9月24日（火）
海・空自衛隊航空学生	18歳以上21歳未満	8月5日～9月6日	9月21日（土）

カーフェリーを利用しよう

市は、カーフェリーの利用促進を図るため、以下の助成事業を行っています。

今年度からは、4月15日に新しく開設されました高知航路についても助成対象路線といたしましたので、どうぞご利用ください。

◇助成事業＝①市内の5人以上の団体がカーフェリーを利用して行う研修・見学旅行、②農林業団体等がカーフェリーを利用して行う農畜産物等の輸送、③団体等がカーフェリーを利用して行うイベントの開催（ただし、公益性のあるものに限る）。

◇利用条件＝細島港を発着する航路を利用すること。

◇助成額＝実際に支払った船賃の20%の額

◇助成の方法＝①市企画課に備え付けの申請書に旅行計画書を添えて事前に「日向市カーフェリー利用促進対策協議会」に提出してください。②船会社に船賃を支払い旅行等を行います。③旅行等終了後、実際に支払った船賃の領収書の写しを添えて実績報告書を同協議会に提出します。④団体の代表者の口座に助成金を振り込みます。

◇問い合わせ＝市企画課（☎内線2215）





谷川祐喜くん
祐之・真喜(永江町2)



藤高真矢ちゃん
祐介・佐百合(遠見)



安藤聖ちゃん
達郎・なぎさ(鶴町3)



福永辰徳くん
幸徳・由子(花ヶ丘)



尾形空ちゃん
智博・美幸(亀崎2)

乳幼児健診

■3か月児健診＝日時／7月12日(金)、26日(金)、
対象／平成14年4月生まれ

■7か月児健診＝日時／7月18日(木)、対象／平
成13年12月生まれ

■1歳児健康相談＝日時／7月9日(火)、対象／
平成13年6月生まれ

■1歳6か月児健診＝日時／7月11日(木)、対
象／平成12年12月生まれ

■3歳児健診＝日時／7月5日(金)、対象／平成
10年12月生まれ

※受付時間は、3か月児・7か月児／午後1時～
1時30分、1歳6か月児・3歳児／午後1時～
2時、1歳児／午前9時30分～10時です。母子
健康手帳を忘れずに、市民健康管理センターへ。

すくすく教室

◇日時＝7月23日(火)午後2時～午後3時30分
◇対象＝生後6か月までの乳児を育児中のお父さ
ん、お母さん。

◇内容＝①栄養士との離乳食作り・試食、②体重
測定・身長測定、③赤ちゃんの健康相談、④ママ
やパパ同士の交流会など。

◇会場＝市民健康管理センター

◇持参するもの＝母子健康手帳

※予約・参加料は、必要ありません。

パパママ教室

◇日時＝①7月14日(日) ②7月28日(日) 午前10
時～12時

◇対象＝出産を迎えるパパとママ

◇内容＝赤ちゃんのおふろの入れ方・妊娠疑似体
験・妊娠中の歯の管理(歯科医・歯科衛生士)・
パパとママのための栄養知識など。

◇会場＝市民健康管理センター

◇申込方法＝開催日の1週間前までに氏名、連絡
先を市民健康管理センター(☎内線2182)ま
でご連絡ください。

7月の休日在宅医

※事前にテレホンサービス
(☎53-1214)で確認を！

7日	渡辺病院(産婦・泌尿☎57-1011) 天生堂医院(内・整外・麻 酔・リハ☎53-8910) こどもクリニックたしろ(小児☎56- 1515) 武富医院(皮☎52-5522)
14日	千代田病院(内・外・整外・胃腸・リハ・皮・放・麻酔☎52-7111) 柳田医院(産婦☎52-2950) 瀧井病院(内・精神☎52-2409)
20日	二木医院(産婦・外・胃腸☎54-4468) 協和病院(精神・神経 ☎54-2806) 吉田クリニック(内・循環☎55-0770) 長田整形 外科(整外・リウ・リハ☎63-0507)
21日	鮫島(整)医院(整外☎52-8191) 吉森医院(内・胃腸・循環・呼 吸☎52-4046) ふじた心療内科(心療内科・精神・内☎50-0855) 医心内科(内☎55-0157)
28日	古賀内科胃腸科(内・胃腸☎52-8118) 大久保医院(外・胃腸 ☎52-5338) 白石病院(内・呼吸☎63-1365)

栄養ひとくちメモ

カルシウム(Ca)について

<働き>

カルシウムは骨や歯の発育
に必要です。血液の凝固に関
係し、筋肉の収縮を助けたり、
神経の興奮をしずめたりしま
す。カルシウムが骨や歯に利
用されるには、たんぱく質や
ビタミンDといっしょにとり
ます(ビタミンDは適度に日
光にあたることによって体内
でも作れます)。

カルシウムは適度な運動で
骨への定着がよくなります。

<カルシウムを多く含む食品>
牛乳・乳製品・大豆・小魚
海藻・緑黄色野菜、など。

<少ないと>
いろいろしりたり、骨粗し
う症になりやすくなります。

三原則を守って食中毒を防ぎましょう

つけない 増やさない 殺菌が三原則！

食中毒の主な症状は吐き気や嘔吐、腹痛や下痢
などの急性胃腸炎の症状です。マヒなどの神経症
状がでるものもあります。時には死亡したり、重
い障害が残ったりすることもあり、油断は禁物で
す。原因はさまざまですが、ほとんどが細菌によ
って起こっています。食中毒の原因は、身の回り
のあらゆるところに存在しますから、毎日の生活
の中で予防を心がけましょう。

<調理器具の洗い方と殺菌の基本>

- 1・たわしやスポンジを使って洗剤でよく洗う。
- 2・流水でよく洗い流す。
- 3・熱湯をかけるか、煮沸する。
- 4・日光にあてるなどしてよく乾かす。

<手洗いの基本>

細菌汚染を防ぐよい方法です。しっかり洗いま
しょう。

- 1・指輪や腕時計をはず
す。
- 2・水で十分に洗う。
- 3・石けんをよくあわ立
てて、爪の間や指の間も
よく洗う。
- 4・流水でよく洗い流す。
- 5・乾いた清潔なタオルやペーパータオルで水気
をふき取る。

7月の献血日程

3日(水)	日向市役所	9:30~16:30
18日(木)	日向市役所 協和病院	9:30~12:00 13:30~16:00
19日(金)	富士シリシア 和田病院	9:30~11:30 13:00~16:00

子育てサポート



日向市保育協議会

子どもが病気の時、頼りになる病後児保育

●病気の後、まだ保育園・幼稚園や学校に
行かせるのはちょっと心配。※0歳(2か
月以上)から9歳のお子さんが対象

●水ぼうそう、おたふくかぜなどで、まだ
登園(校)の許可がでない。・・・でもこ
れ以上仕事も休めない。

●病児がいて急な外出ができない。

◆利用時間＝平日8時30分～17時(土曜日
8時30分～13時)

◆利用料(1日)＝①市内の認可保育園に
通園している児童は500円、②上記以外の
児童で0、1、2歳児は2000円/3歳
以上は1500円(完全給食を実施)。

◆問い合わせ＝ひよこ保育園
(☎54-5508)まで。

5 月中の交通事故

人身事故	死 亡	負傷者	物損事故
37件	0人	48人	104件
(+8)	(±0)	(+12)	(+24)

～止まって確認！無事故に挑戦～

日向市の人口と世帯

(H14.6.1.現在)

人 口	59,025 人	<+35>
男	27,779 人	<+24>
女	31,246 人	<+11>
世帯数	22,180 世帯	<+47>

転 入	205人	転 出	186人
出 生	54人	死 亡	38人

面 積	117.56km ²
-----	-----------------------

郷土の歴史

シリーズ32

汐田橋記念碑

日向市史編さん事業



汐田橋記念碑

富高川は本谷の西北、山口に源を發し、塩見川へ合流するまでの延長5・6キロメートルの清流です。昭和30年代中頃までは、河床は石がごろごろしており、貝がたくさん採れたと言われます。明治の初めに宮崎県をくまなく踏査した平部嶠南の「日向地誌」によると、富高川は「・・・幅廣處二十間狭處十五間干潮掲涉スヘシ潮来レハ下流ハ深五六尺石川ニシテ清シ」とあります。干潮時には、着物の裾をからげて渡ることがで

き、満潮時には深さが2メートルほどだったようです。

この川の下流域、広見地区と草場地区を結ぶ汐田橋（初代）が架けられたのは、大正5（1916）年4月です。その記念碑の正面に架橋に携わった人たちの名前があります。「青木昱市富高村長」、その横に地元の「大坪政一郎廣見區長」、「代表世話人」として「黒木傳次郎 松木十平 古川五郎 鈴木吉次」など20名の名前があります。碑の側面には「細島石工 仲野茂一」とありますが、橋は木橋です。すので土台の石積工事を行ったものと思われま

す。碑の裏面には「寄付者芳名」として、「日高兵吉 石川儀助 米良重吉 石川清 三尾藤太郎」など26名の名前があり、寄付金総額は百二十七円になっています。

毎日の生活や農作業を便利にするために地元の人たちが苦勞して設けた橋ですが、大水が出る度に流されていました。特に、太平洋戦争後すぐの台風では橋脚が流されてお倉ヶ浜に打ち上げられ、そ

れを地元の人たちが担いで帰ったこともあります。

右岸側の春原地区は昭和10年から富高町第一土地区画整理事業として耕地整理が行われ、途中戦争のため工事が中断しましたが、昭和28年に完成しています。

昭和35年に日向中学校が開校すると、汐田橋は生徒の通学路となりました。狭く欄干もない古い木橋で渡るのが怖かったそうです。その後、日向市の人口増加に伴なう市街地の拡大で、昭和44年に春原土地区画整理事業が始まり、昭和47年に住宅地として生まれ変わりました。同時期に河川改修も行われ、橋もコンクリート橋（2代目）になりました。

さらに、周辺人口の増加と本格的な車社会の到来で、昭和54年に永久橋（3代目）として現在の姿になっています。

この「汐田橋架設の時」（初代の改築）の写真を日向市史別編「日向写真帖」で紹介しています。併せてご覧ください。

なお、「日向写真帖」は市史編さん室（日向市立図書館内）及び美々津公民館、細島公民館、南日向コミュニティセンター、日知屋公民館でも販売しています。

広報 ひゅうが
平成14年7月号

編集／日向市役所総務課
〒883-8555
日向市本町10番5号
☎0982-52-2111
印刷／（有）第一印刷

通勤はもちろんのこと、休日でも市内のどこへ行くのにも、自転車でがんばっていた《K》は、体力の衰えを感じ、中古のミニバイクを購入しました。ジェットヘルメット（妻には、とっても不評）をかぶり、すごい安全運転で走っていました。▼しかし、路肩の舗装状態が良くないところもあり、バイクにとつては危険なことも。当事者にならないと気づかないこともあると実感しています。▼道路の維持管理の大切さを改めて痛感。従事している関係者のみなさん、いつもありがとうございます。

《K》

こちら編集室

